

# Weekly Report

(2013年4月第4週)

光世証券株式会社

## 株式市場概況

### ● 先週（4/15 - 4/19）の動き

中国の経済指標に対する失望感や米国での爆破事件から、日経平均は一旦1万3千円を試す展開となったが、強い押し目買い意欲から大台を割り込まず、その後は1万3,200円から1万3,400円の狭いレンジでのみみ合いとなった。日経平均は前週末比-1.25%の1万3,316円で一週間の取引を終えた。

セクター別は、空運、サービス、水産農林の内需系が上昇。下落は、商品価格の低迷から、鉱業、石油石炭、鉄鋼、非鉄となった。スタイルインデックスではマザーズ指数が上昇トップ。時価総額上位が売られた。

日本の国債市場は週初こそ混乱が続いたが、18日に、日銀が5月までの長期債の購入予定を発表したことから、長期金利は低下しようやく市場が落ち着き始めた。

セクター動向(先週末比)		各種国内株式指数動向(先週末比)					
空運	3.13%	鉱業	-7.15%	マザーズ	11.79%	TOPIXグロース	-1.32%
サービス業	2.49%	石油石炭	-5.09%	東証2部	1.45%	TOPIX	-1.91%
証券商品先物	1.24%	鉄鋼	-4.98%	TOPIXスモール	0.39%	TOPIXバリュー	-2.47%
水産農林	0.73%	保険	-4.84%	REIT指数	0.09%	コア30	-2.74%
医薬品	0.45%	非鉄金属	-4.67%	ミッド400	-0.65%	TOPIXL70	-2.82%
電気ガス	0.38%	卸売業	-4.65%	日経平均株価	-1.25%		

### ● 各国の主要経済指標

日本の貿易収支（3月・季節調整済み）は-9,220億円（予想-9,345億・前回発表値-10,866億→-10,925億）と予想、前回値を下回った。輸出総額（3月・前年比）は1.1%（予0.2%・前-2.9%）、輸入総額（3月・前年比）は5.5%（予6.3%・前11.9%）と輸出が伸びた。詳細を見ると、製品では有機化合物や燃料、地域では米国が輸出増の要因となった。首都圏新規マンション販売（3月・前年比）は48.4%（-10.9%）、全国百貨店売上高（3月・前年比）は3.9%（前0.3%）と増加を示した。

米国のNY連銀製造業景気指数（4月）は3.05（予7・前9.24）、フィラデルフィア連銀製造業景気指数（4月）は1.3（予3・前2）と両者とも落ち込んだ。詳細を見ると、新規受注、雇用の低下を示したほか、4ヶ月連続で改善を示していた先行き予想指数も低下した。鉱工業生産（3月・前月比）は0.4%（予0.2%・前0.7%→1.1%）と予想を上回った。NAHB住宅指数（4月）は42（予45・前44）と3ヶ月連続のマイナスとなり、最近の住宅市況の改善を否定するような値となった。住宅着工（3月）は103.6万（予93万・前91.7万→96.8万）と増加、しかし住宅着工の先行指標である建設許可件数（3月）は90.2万（予94.2万・前94.6万→93.9万）と予想を下回った。新規失業保険申請件数（前週分）は35.2万（予35万・前34.6万→34.8万）となった。

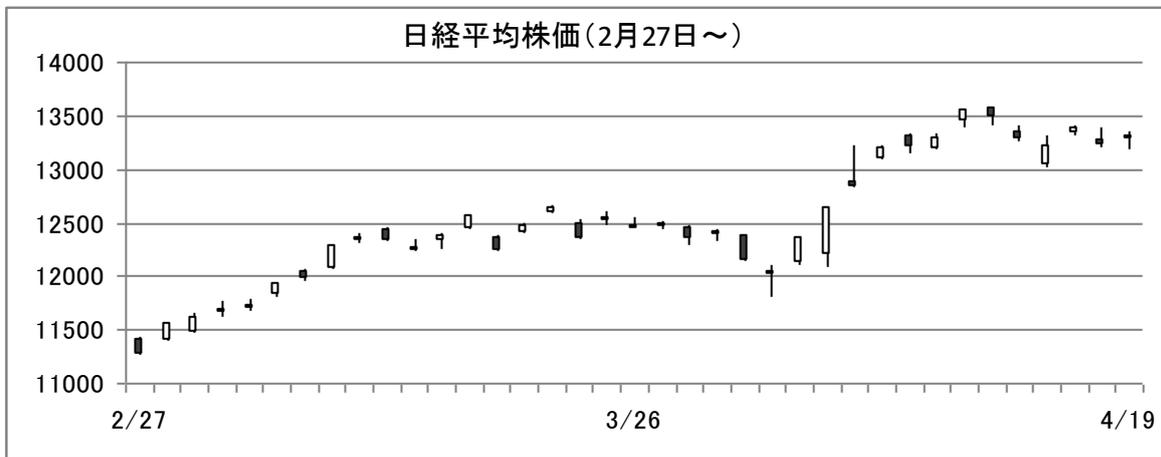
中国の実質GDP（1Q・前年比）は7.7%（予8.0%・前7.9%）となり失望感を誘った。鉱工業生産（3月・前年比）は8.9%（予10.1%）と、予想からのブレが小さい中国の経済指標

にしては予想を大幅に下回る値となった。小売売上高（3月・前年比）は12.6%（予12.6%）と予想通りの値となり、固定資産投資（3月・年初来前年比）は20.9%（予21.3%・前21.2%）、海外直接投資（3月・前年比）は5.7%（予1.9%・前6.3%）となった。

## 今後の注目材料

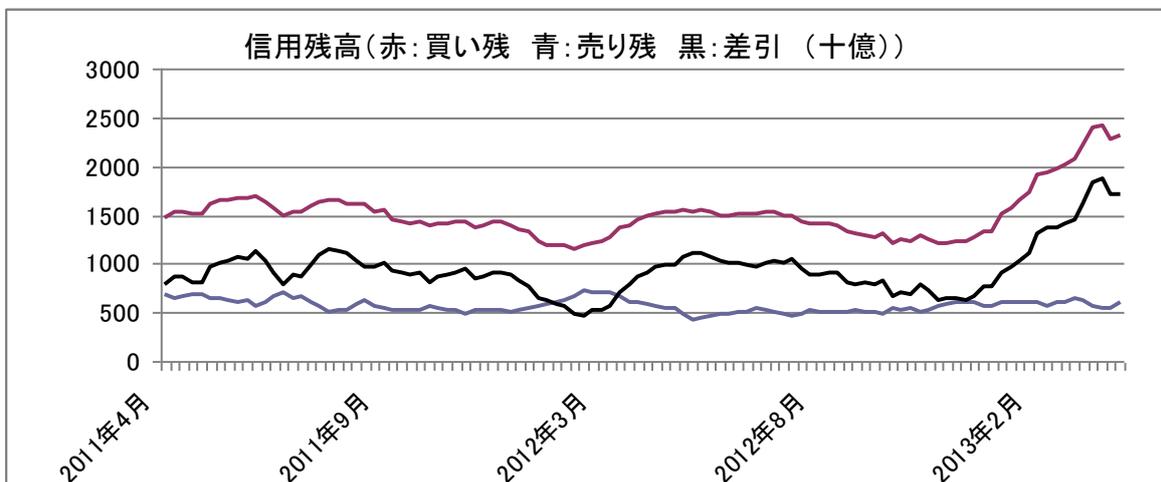
今週から企業の決算発表が本格化する。それを前にして、アナリストの企業の業績予想が引き上げられているものの、日経平均の予想PERは20倍を超えている。企業の決算発表でよほど良いものが出ないと一旦調整局面に入ると思われ、積極的な買いは控えたい。

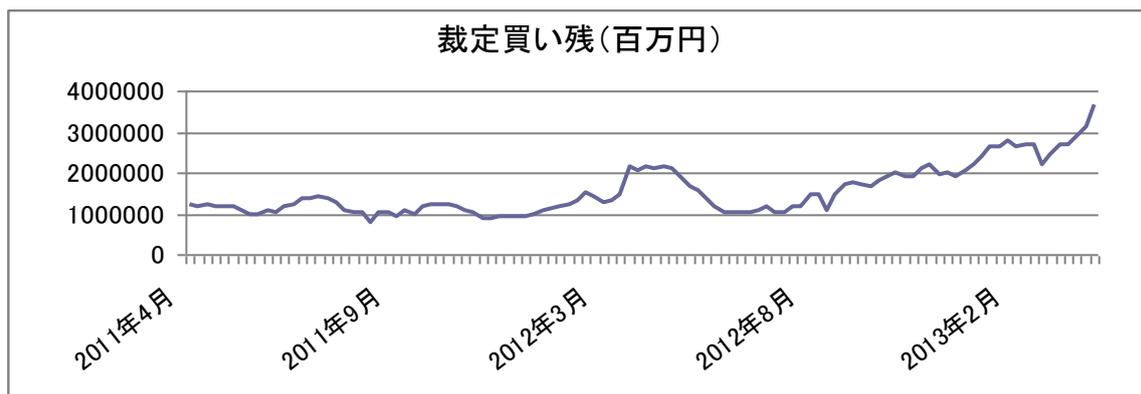
海外の経済指標の悪化も上値を取るには重石となるだろう。ブラジルでは景気が不調ながら、物価上昇が目立つため政策金利が引き上げられるなど、先進国の金融緩和の弊害とも見られる動きが出始めており、新興国経済への悪影響も気になるところだ。



## 株式市場の需給動向（前週分）

投資部門別売買動向は海外投資家の買い越し、個人投資家の売り越しとなった。両者とも過去最高金額となっている。信用買い残高は横ばい、裁定買い残高は大きく膨らんだ。





	自己	委託	法人	投資信託	信託銀行	個人	海外投資家
2013/4/12	-172.81	236.59	-431.27	-70.15	-251.69	-884.86	1586.51
2013/4/5	229.83	-202.14	-226.92	25.27	-162.23	-651.83	714.80
2013/3/29	65.73	-64.98	-256.09	47.02	-198.88	-75.46	272.52
2013/3/22	78.80	-88.61	-322.59	-19.95	-251.28	313.68	-91.86
2013/3/15	52.13	-38.63	-458.03	-52.83	-248.70	-30.44	457.42
2013/3/8	-299.71	301.19	-417.81	-28.53	-199.99	-278.30	1017.28
2013/3/1	12.24	-3.21	-129.90	-36.12	-61.59	-157.34	295.80

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長（金商）第14号  
加入協会／日本証券業協会